

喰らうは生きる
食べるは愛する
いっしょのご飯が
いちばんうまい



妻を喰らう十二月

沢田研二、主演。
料理研究家・土井善晴が
映画に挑む。

四季折々の食で綴る人生ドラマ。

監督…中江裕司

出演…沢田研二 松たか子 西田尚美 尾美としのり 瀧川鯉八

檀ふみ 火野正平 奈良岡朋子

原案…水上勉『土を喰う日々〜わが精進十二月月〜』（新潮文庫刊）

『土を喰ふ日々 わが精進十二月月』（文化出版局刊）

（日本／2022年／1時間51分）

長野の山荘で暮らす作家のツトム。山の実やきのことを採り、畑で育てた野菜を自ら料理し、季節の移ろいを感じながら原稿に向き合う日々を送っている。時折、編集者で恋人の真知子が、東京から訪ねてくる。食いしん坊の真知子と旬のものを料理して一緒に食べるのは、楽しく格別な時間。悠々自適に暮らすツトムだが、13年前に亡くした妻の遺骨を墓に納められずにいる…。ツトムが寺で覚えた料理を具現化したのは、初の映画参加となる料理研究家・土井善晴。撮影前に開墾し、実際にスタッフが畑で育て収穫した食材を使用。四季を撮るため一年六ヶ月にわたる撮影を敢行するなど、土を喰らうという本質に徹底的にこだわった。劇中の料理の多くは土井の指導の下、沢田自身が実際に作っている。

©2022 『土を喰らう十二月月』製作委員会



5月16日(火)
発売開始

日時／2023年 8月4日(金) ①10:30 ②14:00

会場／アワーズホール明石市立市民会館大ホール（JR・山陽「明石」駅から徒歩約15分またはバス約5分）

◆市民会館専用の駐車場はございません。公共交通機関でご来場ください。

料金／前売券：900円 当日券：一般(中学生以上) 1300円 60歳以上、障がい者1100円
市民会館友の会会員(本人のみ) 900円 小学生以下500円

前売券
発売所

◆アワーズホール・明石市立市民会館 ☎078-912-1234
◆明石市立西部市民会館 ☎078-918-5678

} 9:00~20:00開館、平日の月曜日は休館。

主催／兵庫県映画センター ☎078-754-5503 共催／アワーズホール・明石市立市民会館 ☎078-912-1234

★状況により感染症拡大防止対策をお願いする場合があります。